

News release

2023年7月18日

眼科用外用マイトマイシン C 製剤の国内新発売ならびに 抗悪性腫瘍用途マイトマイシン C 製剤供給再開のお知らせ

協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮本 昌志、以下「協和キリン」）は眼科用外用マイトマイシン C 製剤（マイトマイシン眼科外用液用 2mg）の発売日、および抗悪性腫瘍用途マイトマイシン C 製剤（マイトマイシン注用 2mg およびマイトマイシン注用 10mg）の供給再開日を 2023 年 7 月 27 日に決定しましたので、お知らせします。

「マイトマイシン眼科外用液用 2mg」の効能又は効果、用法及び用量

効能又は効果	緑内障観血的手術における補助
用法及び用量	医療用スポンジに 0.1～0.5mg（力価）/mL マイトマイシン C 溶液を浸潤させて、手術中に手術部位の組織上に最大 5 分間留置した後、十分に洗浄する。

「マイトマイシン注用 2mg」および「マイトマイシン注用 10mg」の効能又は効果、用法及び用量

効能又は効果	下記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解 慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、胃癌、結腸・直腸癌、肺癌、膵癌、肝癌、子宮頸癌、子宮体癌、乳癌、頭頸部腫瘍
用法及び用量	1) 間歇投与方法 マイトマイシン C として、通常成人 1 日 4～6mg（力価）を週 1～2 回静脈内に注射する。 2) 連日投与方法 マイトマイシン C として、通常成人 1 日 2mg（力価）を連日静脈内に注射する。 3) 大量間歇投与方法 マイトマイシン C として、通常成人 1 日 10～30mg（力価）を 1～3 週間以上の間隔で静脈内に注射する。 4) 他の抗悪性腫瘍剤との併用 マイトマイシン C として、通常成人 1 日 2～4mg（力価）を週 1～2 回他の抗悪性腫瘍剤と併用して静脈内に注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 （注射液の調製法） マイトマイシン C2mg（力価）当り、5mL の割合に生理食塩液を加えて溶解する。

協和キリングループは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します。

関連情報

<2023年6月23日発信ニュースリリース>

抗悪性腫瘍剤用途のマイトマイシン C 製剤の国内承認事項一部変更承認取得のお知らせ

https://www.kyowakirin.co.jp/pressroom/news_releases/2023/pdf/20230623_01.pdf

<2022年12月26日発信ニュースリリース>

眼科用外用マイトマイシン C 製剤の国内製造販売承認取得のお知らせ

https://www.kyowakirin.co.jp/pressroom/news_releases/2022/pdf/20221226_01.pdf